

令和2年度

第1回秋田県農山村ふるさと保全検討委員会

【資料1】

中山間ふるさと・水と土保全対策事業等に関すること

中山間ふるさと・水と土保全対策事業等に関すること

1. 秋田県中山間地域土地改良施設等保全基金の概要とその運用について

この基金は、中山間地域において農地や土地改良施設の有する多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の活性化を図るため、農地の利活用及び保全整備等の促進に対する活動支援や、地域住民活動を推進する人材育成等を図るため造成した基金であり、平成5年～平成12年にかけて10億6千万円を積み立てした。

当課は、この基金の運用益の範囲内で事業を実施してきたが、低金利により、運用益だけで事業費を確保することが困難となり、平成16年度から国指導のもと基金元本を切り崩して事業費に充てている。

＜令和元年度運用益 502千円（過去最高の運用益(H24) 5,898千円）＞

(1) 基金残高等について

(円)

	前年度(H30)残高 A	運用益(R1) B	R1事業費 C	取崩額 D=B-C	R1年度末残高 E=A+D
ふる水基金	545,864,715	300,344	9,990,324	-9,689,980	536,174,735
棚田基金	366,700,062	201,764	5,397,937	-5,196,173	361,503,889
合計	912,564,777	502,108	15,388,261	-14,886,153	897,678,624

(2) 基金を活用した事業一覧

事業名	R1実績 (うち基金)	R2計画 (うち基金)	事業目的
魅力ある秋田の里づくり総合支援事業 (事業年度：R1～R4)	6,631,311 (5,631,311) ※1	14,755,000 (10,755,000) ※1	地域の食や伝統文化、里地里山や水辺環境などの地域特性を生かした都市との交流活動や、伝統野菜などの地域農産物の生産及び加工・販売までの6次産業化など、地域住民が主体となった取組を支援することで、農地の維持及び中山間地域の活性化を図る。
秋田の里地里山を守り継ぐプロジェクト事業 (事業年度：H28～R3)	7,094,937 (5,397,937) ※2	10,746,000 (10,046,000) ※2	多面的な機能を有する里地里山を国民共有の財産として後世に引き継いで行くため、「守りたい秋田の里地里山50」の認定地域が、県内外の企業や大学等と協働で行う里地里山の保全活動等に対し総合的に支援する。
Cool Akita 農泊推進事業 (事業年度：H29～R3)	12,237,813 (4,359,013) ※1	13,940,000 (4,985,000) ※1	グリーン・ツーリズムの拠点地域の育成や、地域の魅力の再発見・情報発信などを通じて、県内のグリーン・ツーリズムを総合的に推進する。

元気な中山間農業応援事業 (事業年度：H26～R3)		196,349,000 (561,000) ※1、※2	平地に比べ営農条件が不利な中山間地域を対象に、経営規模は小さくても一定の所得が確保できるよう、地域が主体となった計画づくりとその実現に必要な取組を支援する。
計	25,964,061 (15,388,261)	235,790,000 (26,347,000)	

上記の※1は「ふる水基金」、※2は「棚田基金」を示す。

2. 魅力ある秋田の里づくり総合支援事業の実施状況について

<事業目的>

地域の食や伝統文化、里地里山や水辺環境などの地域特性を生かした都市との交流活動や、伝統野菜などの地域農産物の生産及び加工・販売までの6次産業化など、地域住民が主体となった取組を支援することで、農地の維持及び中山間地域の活性化を図る。

(1) 魅力ある里づくりモデル事業(R1～)

中山間地ならではの地域資源を生かした「魅力ある里づくり」のモデル地域を育成するため、計画策定から拠点整備、実践活動までを総合的に支援する。

<事業メニュー>

中山間地域ならではの地域資源を生かした「魅力ある里づくり」のモデル地域を育成するための計画策定から実践活動に対して、3年間で最大総額530万円を支援する。



事業メニュー	事業主体	実施方法	支援額/年	支援期間	総支援額/3年
① 計画策定事業	県	委託	定額、上限 30 万円	最大 1 年	最大 530 万円
② 活動支援事業	県	委託	定額、上限 100 万円	最大 3 年	
③ 拠点整備事業	実践団体	補助金	定額、上限 100 万円	最大 2 年	

<モデル地域の選定状況>

地域名	概要	主な事業	定量目標
①大仙市 大沢郷宿 <実践団体> 大沢郷三地区結々会 R1採択	湧水や伝統文化、祭り等の魅力ある地域資源を有効活用した交流人口の拡大及び拠点整備を実施し、希薄化しつつある地域コミュニティの再形成、小さな拠点づくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・雄清水を活用した水車整備事業（地域のシンボルとして） ・旧亀田街道遊歩道整備事業（一部未開放となっていた区間を整備し、まつりで開放） ・椒沢番楽継承事業（番学を継承する後継者育成のための講習会） ・体験農園事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・雄清水の利用者 36,000人(H30)→50,000人(R4) ・亀田街道雄清水まつりの参加者 250人(H30)→400人(R4) ・農泊等、農業体験の受入人数 30人(H30)→100人(R4) ・椒沢番学の新規参入者 0人(H30)→3人(R4)
②湯沢市 秋ノ宮 <実践団体> 地域力ワークスやまもり R1採択	空き家を活用した交流拠点を整備し、耕作放棄地や農山村資源、温泉地熱などの地域資源を組み合わせた活動で滞在型農山漁村地域の受入交流拠点地域を創出する。	<ul style="list-style-type: none"> ・古民家改修等による拠点整備（宿泊可能に改修） ・里山サイクリングツアーの開催 ・旬の魅力×カフェ×商品開発 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体験交流プログラム参加者数 107人(H30)→300人(R4) ・体験交流プログラム体験料収入 410千円(H30)→1,500千円(R4) ・交流人口の目標 5,000人(R4)

③藤里町 粕毛 〈実践団体〉 ふじさと粕毛まちづくり協議会 R 2 採択	空き家及び遊休農地を利用した貸し田舎の提供や企業の研修の受入、食・体験メニューの提供により、交流人口の拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 貸し田舎を楽しむための空き家のリフォーム (住民や大学生などのアイデアを生かしたリノベーション) 農園づくりで楽しい貸し田舎暮らし (貸し田舎暮らしの提供、収穫体験など) 山菜、キノコ採り～食体験 	<ul style="list-style-type: none"> 農家民宿宿泊者数 291 人(R1)→380 人(R4) インバウンド 18 人(R1)→60 人(R4) 体験交流プログラム受入数 151 人(R1)→200 人(R4) 里づくり交流人口 786 人(R1)→1,500 人(R4) 農泊事業売上目標額 3,055 千円(R1)→4,000 千円(R4)
④秋田市 河辺 〈実践団体〉 河辺地域交流会「縁 ゆかり」 R 2 採択	国際教養大学の学生と連携した各種イベントや体験活動によるグローバルゼーション、空き家を活用した体験参加者や企業の研修の受入、地域資源を活用した加工商品の企画・商品化による展開を地域活性化につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> 地域特産発掘プロジェクト (加工品の商品化) 国際教養大生と連携し、農業体験をしながら English も楽しめるプログラムを提案 古民家再生 (ワークショップ形式での改修を行う) 田んぼサポーター企業募集 (福利厚生としての田んぼ年間契約) 	※令和5年の目標 <ul style="list-style-type: none"> 各種体験イベント 200 人 農泊 50 人 加工品販売 1,000,000 円 田んぼサポーター企業 1～2 社契約

< R 1 実績 >

地域名	主な取組内容	事業費
①大仙市 大沢郷宿 〈実践団体〉 大沢郷三地区結々会	【計画策定】 <ul style="list-style-type: none"> ワークショップの開催 活動支援事業及び拠点整備事業の実施に向けた計画の策定 【拠点整備】 なし 【活動支援】 なし	【計画策定】 300,000円 300,000円
②湯沢市 秋ノ宮 〈実践団体〉 地域力ワークスやまもり	【計画策定】 <ul style="list-style-type: none"> ワークショップの開催 活動支援事業及び拠点整備事業の実施に向けた計画の策定 【拠点整備】 <ul style="list-style-type: none"> 古民家改修用資材の購入（次年度、学生等を対象とした体験活動として、改修を実施） 【活動支援】 なし	【計画策定】 300,000円 【拠点整備】 1,000,000円 1,300,000円
計		1,600,000円
※その他経費 事務費（旅費・需用費等） 251,261 円		

< R 2 計画 >

地域名	主な取組内容	事業費
①大仙市 大沢郷宿 〈実践団体〉 大沢郷三地区結々会	【拠点整備】 ・雄清水を活用した水車整備 【活動支援】 ・農業体験交流の実施 ・椒沢番楽保存継承事業（後継者育成のための講習会等）	【拠点整備】 1,000,000円 【活動支援】 1,000,000円 2,000,000円
②湯沢市 秋ノ宮 〈実践団体〉 地域力ワークスやまもり	【拠点整備】 ・古民家改修（水回りの工事等） 【活動支援】 ・農業体験プログラム、里山サイクリング体験プログラムの実施 ・里山モニターツアーの実施	【拠点整備】 1,000,000円 【活動支援】 1,000,000円 2,000,000円
③藤里町 粕毛 〈実践団体〉 ふじさと粕毛まちづくり 協議会	【計画策定】 ・ワークショップの開催 ・活動支援事業及び拠点整備事業の実施に向けた計画の策定 【拠点整備】 ・空き家リフォーム（水回り改修） 【活動支援】 ・ワークショップ形式での空き家リフォーム ・体験メニューの実践	【計画策定】 300,000円 【拠点整備】 1,000,000円 【活動支援】 1,000,000円 2,300,000円
④秋田市 河辺 〈実践団体〉 河辺地域交流会「縁ゆかり」	【計画策定】 ・ワークショップの開催 ・活動支援事業及び拠点整備事業の実施に向けた計画の策定 【拠点整備】 ・古民家リフォーム（水回り改修） 【活動支援】 ・地域特産物加工品の試作と商品化の企画 ・古民家リフォームや農園整備を体験活動として実施	【計画策定】 300,000円 【拠点整備】 1,000,000円 【活動支援】 1,000,000円 2,300,000円
計		8,600,000円
※その他経費 事務費（旅費・需用費等） 527,000円		

<令和元年度実施状況>



計画策定のためのワークショップ
開催状況（大仙市大沢郷宿）



計画策定のためのワークショップ
開催状況（湯沢市秋ノ宮）

(2) 活力ある農山村チャレンジ事業（H25～）

中山間地域等の農地等が有する多面的機能の重要性の啓発を図るとともに、ふるさと水と土指導員等の地域活動を担う人材の育成と地域資源を生かした交流活動を支援する。

①ふるさと秋田応援事業

交流活動や体験教育活動等を通して地域の活性化を図る取組を行う団体を募集し、県のモデル事業として実施する。令和元年度までに32団体に実施。

<R1ふるさと秋田応援事業の実施団体一覧（新規3団体、継続4団体）>

市町村	団体名	委託料	取組目的	実施内容
由利本荘市	(継続地区) 農事組合法人 田高	100千円	農業の魅力発信及び子ども達への食育を図る。	8月 地元保育園児へのタマネギ収穫体験の開催 [参加者 95名] 10月 人参の間引き作業体験 [参加者 14名]
由利本荘市	(継続地区) ふるさと鳥海交流プロジェクト	100千円	子どもたちにふるさと愛を育むとともに、交流人口の拡大により地域の活性化を図る。	7月 東京に出向し地元農産の販売体験等 [参加者30名]
由利本荘市	(継続地区) NPO法人 矢島フォーラム	500千円	地域再生を考える活動及び研修会を開催し、地域の魅力の再発見及び発信を行う。	6月～2月 さと歩き（トレッキング）を3コースで実施 [参加者 延べ97名] 1月 活動報告会 [参加者 46名] 2月 「百宅マイスター養成講座」 [参加者 29名]
三種町	(継続地区) ザ・下岩川	500千円	ドジョウ養殖・販路を確立し、新たな地域産業の構築を図る。	7月 養殖池等視察 [参加者 5名] 8月 養殖池の造成（事業費対象外） 10月 ドジョウ販売・試食PR ①秋田元気村大交流会 [来場者100名] ②三種町町民祭 [来場者 50名] 11月、1月 ワークショップ [参加者 14名]
横手市	(新規地区) 秋田県南旭川水系土地改良区	226千円	小学生を対象とした体験教育活動の実施。	7月 横手南小親子学習会として、横手川に住む水生生物観察及びイワナの掴取体験を実施 [参加者約200名]

三種町	(新規地区) 田舎ぐらし 大学みたね	300千円	通年で体験交流活動を実施するため、夏場のじゅんさい体験に続く、秋の果樹収穫体験の定着を目指す。	7月 果樹園表示看板製作 8月～9月 チラシ・ポスター等作成 10月～11月 リンゴのもぎ取り体験と生ジュースづくり体験交流会の開催 [参加者 70名]
由利本荘市	(新規地区) 農家民宿、産直やしお会	300千円	農業体験による都市農村交流を行う。	9月 農業体験受入整備 10月 芋掘り体験交流会 [参加者40名(13家族)]

<令和元年度活動報告会の開催>

開催日：令和2年2月26日(木)

研修名：令和元年度ふるさと水と土基金県内研修会

<令和元年度実施状況写真>



芋掘り体験交流会の開催（農家民宿、産直やしお会）



リンゴのもぎ取り体験交流会の開催（田舎ぐらし大学みたね）



水生生物の学習会の様子（秋田県南旭川水系土地改良区）

<R2ふるさと秋田応援事業の実施団体一覧（新規3団体、継続5団体）>

市町村	団体名	委託料	取組目的	実施内容（予定）
由利本荘市	(継続地区) NPO法人 矢島フォーラム	500千円	地域再生を考える活動及び研修会を開催し、地域の魅力の再発見及び発信を行う。	～7月 「百宅マイスター養成講座」 7月～8月 鳥海中学校「百宅ガイドチャレンジワーク」 8月、10月 「百宅さと歩き」 2月 スノートレッキング
三種町	(継続地区) ザ・下岩川	470千円	ドジョウ養殖・販路を確立し、新たな地域産業の構築を図る。	5月～ 「ドジョウみそ」缶詰の製品化 6月 PR看板の設置 7月～ インターネットでの情報発信、各種イベント参加
横手市	(継続地区) 秋田県南旭川水系土地改良区	100千円	小学生を対象とした体験教育活動の実施。	7月 横手南小親子学習会として、横手川に住む水生生物観察及びイワナの掴取体験を実施
三種町	(継続地区) 田舎ぐらし 大学みたね	100千円	通年で体験交流活動を実施するため、夏場のじゅんさい体験に続く、秋の果樹収穫体験の定着を目指す。	7月～ 広報活動（ポスター等の作成、HPの作成） 10月～11月 リンゴ、ナシのもぎ取り体験と生ジュースづくり体験交流会の開催
由利本荘市	(継続地区) 農家民宿、産直やしお会	100千円	農業体験による都市農村交流を行う。	10月 芋掘り体験交流会 [参加者40名(13家族)]

鹿角市	(新規地区) (一社)鹿角 紫根染・茜染 研究会	300千円	日本ムラサキの栽培 や紫根染の体験教育 活動を行い、鹿角の 伝統文化「古代鹿角 紫根染」の復活と伝承 を目指す。	5～11月 日本ムラサキの栽培 1月 古代技法による紫根染体験
北 秋 田 市	(新規地区) (有)あけぼ の農園	300千円	花摘み体験や摘んだ 花を用いた作品作りの 活動を通じて交流人 口の拡大を図る。	5～10月 各月1回 花の摘み取り、作品作り体験
大仙市	(新規地区) 首都圏「ふる さと太田会」 を応援する 会	300千円	首都圏「ふるさと太田 会」と連携し、農産物 の販売や収穫体験会 を行い、太田の魅力を 広く発信し、関係人口 の拡大を図る。	11月 ふるさとのおいしい物くらべ会、交流会（東京） 12月 「ふるさと便り」の発行 1月 「雪の下きゃべつ」の収穫体験実食会

<令和2年度活動報告会の開催>

開催日：令和3年2月頃(予定)

研修名：令和2年度ふるさと水と土基金県内研修会

②地域活性化人材育成・活用事業

[R1実績] ・ふるさと水と土指導員等の育成・能力向上のため、県内研修会を開催

[R2計画] ・県内研修会の開催及び全国研修への派遣
・新たなふる水指導員の認定
・新たに認定のふる水指導員に対する物品支援（上限3万円）

③多面的機能普及・啓発事業

[R1実績] ・県内の小学5年生に対して多面的機能の紹介パンフレットを配布（7,500部）
・秋田県ふるさと保全検討委員会の開催
・多面的機能紹介パンフの活用率は94%、小学校の総合学習で多く活用。

[R2計画] ・R1に同じ

④農福連携就労促進事業

[H29実績] ・農福連携に係るニーズ把握、障害者就労モデル実証

[H30実績] ・シンポジウムの開催による農福連携に係る意識の啓発

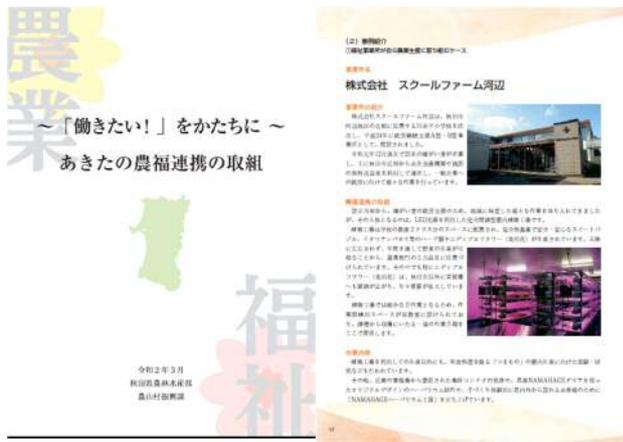
・モデル実証のフォローアップ調査と事業推進に向けた関係機関への情報提供と連携強化

[R1実績] ・福祉事業所へのアンケート及びモデル実証のフォローアップ調査の実施

・事例集の作成と活用による農福連携の推進

[R2計画] ・ワンストップ窓口の設置

・障害福祉サービス事業所向け農業セミナーの開催



農福連携の推進するパンフレット
 ～美の国あきた～
<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/48197>



多面的機能の紹介パンフレット

3. 秋田の里地里山を守り継ぐプロジェクト事業の実施状況について

(1) 「守りたい秋田の里地里山50」推進事業

県が取り組んでいる「守りたい秋田の里地里山50」地域の募集や認定された地域をはじめとする里地里山の保全・継承に向け、首都圏において、その役割や魅力を広くPRするプロモーション活動やパンフレット作成等を実施。

令和元年度（実績）	令和2年度（計画）
○事業費 3,914,824 円	○事業費 2,891,000 円
○「守りたい秋田の里地里山50」認定地域数 12 地域（累計 49 地域）	○「守りたい秋田の里地里山50」認定地域数 1 地域（累計 50 地域）
○首都圏プロモーション活動 日時：令和元年 8 月 24 日(土) 場所：秋田県東京アンテナショップ「あきた美彩館」 （東京都港区高輪） 内容：里地里山の役割や魅力のPR活動 （各種ポスター等の掲示、パンフレット等の配布、認定地域の特産物PRとしてトマトビュレの試飲やそばの販促も実施）	○首都圏プロモーション活動 日時：令和2年(秋頃予定) 場所：東京都（予定） ※県内でのPR活動も計画 秋田県種苗交換会 日時：令和2年10月下旬 場所：横手市
○フォトコンテスト 内容：秋田県土地改良事業団体連合会と連携した「美しく豊かな農村づくり写真コンクール」を開催	○フォトコンテスト 内容：秋田県土地改良事業団体連合会と連携した「美しく豊かな農村づくり写真コンクール」を開催
○認定地域の魅力発信事業 内容：情報発信推進員による取材内容を県ホームページ等で発信	○認定地域の魅力発信事業 内容：情報発信推進員による取材内容を県ホームページ等で発信
○「守りたい秋田の里地里山50」スタンプラリー 内容：・認定地域を巡るスタンプラリーを開催 （開催期間：5月1日～7月31日。応募総数112名。）	



令和元年度「守りたい秋田の里地里山50」認定地域 関地域（にかほ市）



令和元年度首都圏プロモーション活動状況（東京都 美彩館）

(2) 里地里山のサポート活動支援事業

認定地域において、県内外の企業や大学等を対象に里地里山サポーターを募集し、地域とサポーターが協働で行う保全・交流活動等に対して支援。

(補助率：定額 上限額：500千円、支援年度：2カ年まで)

<令和元年度 実績> 事業費2,583,113円

地域名	主な活動内容	活動状況
鹿角市 大里地域 【新規】	・商品化もする地域特産物の「そば」を活用した新そば祭りを開催。地域外からの多くの参加があり、そば打ち体験も行うなど、交流も図った。	
五城目町 黒土地域 【新規】	・秋田県立大生及び町内幼稚園児との地域行事を協働で開催。地域で冬季に行うイルミネーション活動の設営から共同点等式を行うなど、交流を図った。	
にかほ市 横岡地域 【新規】	・地域特産物の「そば」を活用したそば打ち体験を開催。地域内外から親子連れなど多くの参加者との交流を図った。また地域では、首都圏等からの帰省住民を集めて「ふるさと交流会も開催し、地域の現状や展望等について意見交換する活動も実施している。	
大仙市 小沼地域 【新規】	・秋田大生及び他の「守りたい秋田の里地里山50」地域住民と、里山保全活動としてクリーンアップ及び神社の参道整備を協働で実施。活動後は、参加者と地域農産物の試食や意見交換を行い、交流を図った。	
横手市 三又地域 【新規】	・地域で栽培する秋田の伝統野菜「山内にんじん」の収穫体験を横手城南高校の生徒と実施。また、地域特産物「いぶりがっこ」のG I (地理的表示) 登録による更なる知名度向上を図るため、パッケージの刷新も行った。	
湯沢市 土沢地域 【新規】	・市内の企業 ((株)やまだアグリサービス) と地域保全活動として神社参道整備を協働で実施。活動後は、今後の地域や農地の保全について参加者で意見交換を行った。	
計	6地域 (新規)	

【参考：令和元年度までに支援した地域数（平成 29 年度～）】

11 地域

（小割沢地域（鹿角市）、大里地域（鹿角市）、大地地域（小坂町）、阿仁戸鳥内地域（北秋田市）、横倉地域（藤里町）、安全寺地域（男鹿市）、黒土地域（五城目町）、横岡地域（にかほ市）、小沼地域（大仙市）、三又地域（横手市）、土沢地域（湯沢市）

<令和 2 年度計画> 事業費 6,780,000 円

新たな協働活動実践地域として、6 地域を支援する計画である。

（前山地域（北秋田市）、檜山地域（能代市）、綱木沢地域（井川町）、東由利宿地域（由利本荘市）、椒沢地域（大仙市）、京政地域（湯沢市）

（3）里地里山の営農継承事業

認定地域において、耕作放棄を防止し、里地里山の保全・継承を支援するため、新たな農地の借受者に対し、借受のインセンティブとなるよう、賃借料相当の助成金を交付する

ア 助成対象 農地中間管理機構等から新たに農地を借り受ける農業者

イ 補助率 定額（借受初年目：10 千円/10 a、2～3 年目：5 千円/10 a）

<令和元年度実績>

地域名	面積	助成金額
北秋田市 阿仁戸鳥内地域	継続160a	79 千円
八峰町 中台地域	継続 68a	34 千円
にかほ市 横岡地域	継続147a	73 千円
大仙市 小沼地域	新規 28a、継続143a	99 千円
東成瀬村 岩井川地域	継続363a	181 千円
東成瀬村 手倉地域	新規 37a、継続188a	131 千円
計	新規 65a、継続1,069a	597 千円

<令和 2 年度計画> 事業費 700,000 円

11 ha（8 地域）

※R2～補助率改正（実賃借料。但し、借受初年目は 10 千円/10 a を上限、2～3 年目は 1 年目の単価の半額とする）

（4）棚田地域振興法推進事業（令和 2 年度新規）

令和元年 6 月に公布された「棚田地域振興法」により、本県の棚田地域の内、市町村との協議により指定する「指定棚田地域」において、農村交流・体験や文化的景観の保護、観光の促進、国土の保全等、総合的な支援を図る。

<令和 2 年度計画> 事業費 375,000 円

指定棚田地域の認定に向け、認定を要望する市町村に対し、国との調整による情報提供や各種事務手続きの指導など必要な支援を行う。

4. Cool Akita 農泊推進事業の実施状況について

(1) 拠点地域の育成・魅力再発見事業

① グリーン・ツーリズム拠点地域育成事業

大館市をグリーン・ツーリズムの拠点地域となるモデル地域として、外国人を含めた多様な旅行客を受け入れるため、Wi-Fi環境や多言語対応などの施設整備を行うほか、地域資源を活かした体験メニューの開発など、受入態勢の整備を支援

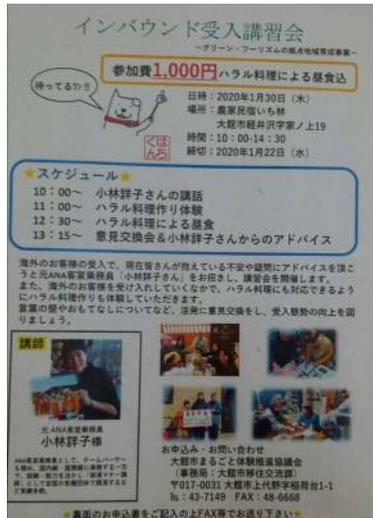
<R1 実績>

- Wi-Fi環境整備、クレジット決済システムの導入
- 外国語サイン表示の作成を実施
- アドバイザー招聘による受入講習の開催

<R2 計画>

- 第3モデル地域として、藤里町の取組を支援。

<R1 取組事例>



インバウンド受入講習会の実施【R1】



農家民宿への提灯や曲げわっぱ導入【R1】

② 農村での交流拡大ブラッシュアップ事業【国庫100%事業】

料理の講師を招聘し、県北・中央・県南の計3地区で農家民宿や農家レストランにおける県内の地域特産物を生かした飲食メニューの開発や調理講習会を実施。

<R1 実績>

- 秋・冬食材の飲食メニューを開発。

<R2 計画>

- 引き続き、春・夏又は通年の地域特産物を生かした飲食メニューの開発（県北・県中央・県南の計3地区）

<R1 取組事例>



調理講習会の実施【R1】

③ クール秋田！グリーン・ツーリズム魅力発見事業

農山漁村地域における体験の中から、県外の人や外国人目線でC o o l（クール）と感じる魅力ある動画をリアルに伝えるため、編集を実施した。

<R1 実績>

○既存のC o o lな動画（38本）を結合・編集し、英語のナレーション付けの実施。

<R2 計画>

○動画の作成・編集を R1 年度で終了し、R2 年度以降は情報発信を行っていく。

<R1 取組事例>



作成動画の一例（山菜採り体験）【R1】



作成動画の一例（いぶりがっこ）【R1】

(2) 地域の魅力発信力強化事業

① 情報発信事業

<R1 実績>

外国人旅行者向けのグリーン・ツーリズムマップの作成

<R2 計画>

農村情報誌「秋田ぐりーんのおと」を活用した SNS 等による情報発信の実施。

② 農村誘客キャンペーンの実施

グリーン・ツーリズム活動の一層の認知度向上を図るとともに、農業・農村の多面的機能に係る理解を深めるため、県民（消費者）を対象とした農村体験、見学ツアーを実施。

<R1 実績>

○「東由利で夏満喫 キャベツ畑と裏山遊び」（由利本荘市）

令和元年8月4日実施 募集人数 30名 参加者 6名

○「東由利で冬満喫 雪中キャベツの収穫と郷土料理」（由利本荘市）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

<R2 計画>

○日帰りバスツアー2回の実施。

<R1 取組状況>



雪中キャベツ苗植え体験【R1】



山遊庭の森での散策【R1】

(3) 支援体制強化事業

① グリーン・ツーリズムサポーターの養成

農家と外国人旅行者間の通訳や旅行者に対するサポート及び農山漁村をPRする「秋田グリーン・ツーリズムサポーター（以下「サポーター」という。）」を養成するため、研修（全3回）を実施。

<R1 実績>

- 第1回目：令和元年11月2日 藤里町
ふじさと粕毛まちづくり協議会 参加者 16名
- 第2回目：令和元年12月14日～15日 仙北市
秋田内陸縦貫鉄道「ごっつお玉手箱列車」、仙北市内の農家民宿
参加者 16名
- 第3回目：令和2年1月18日 湯沢市
地域カワークスやまもり 参加者 11名
- 全3回の研修のうち、2回以上参加した人をサポーターとして認定。（令和元年度サポーター認定者数は14名）

<R2 計画>

- 引き続き、サポーターを養成するため、研修（全3回）を実施。

<研修参加者数及びサポーター認定者数一覧表>

	第1回 参加者数	第2回 参加者数	第3回 参加者数	延べ人数	実参加者数	認定者数
H28	19	12	16	47	30	14
H29	9	13	16	38	27	8
H30	6	21	19	46	31	12
R1	16	16	11	43	20	14
合計	50	62	62	174	108	48

② グリーン・ツーリズムコーディネーターの養成【国庫100%事業】

地域に訪れる訪問者に農林漁業体験をはじめとする様々な体験企画を提供し、地域内での調整を行う「グリーン・ツーリズムコーディネーター」の養成を実施。

<R1 実績>

- グリーン・ツーリズムインストラクター育成スクール コーディネーターコース
令和元年11月19日～22日 美郷町
受講者 13名 うち、認定者 13名

元気な中山間農業応援事業の概要について

1 事業目的

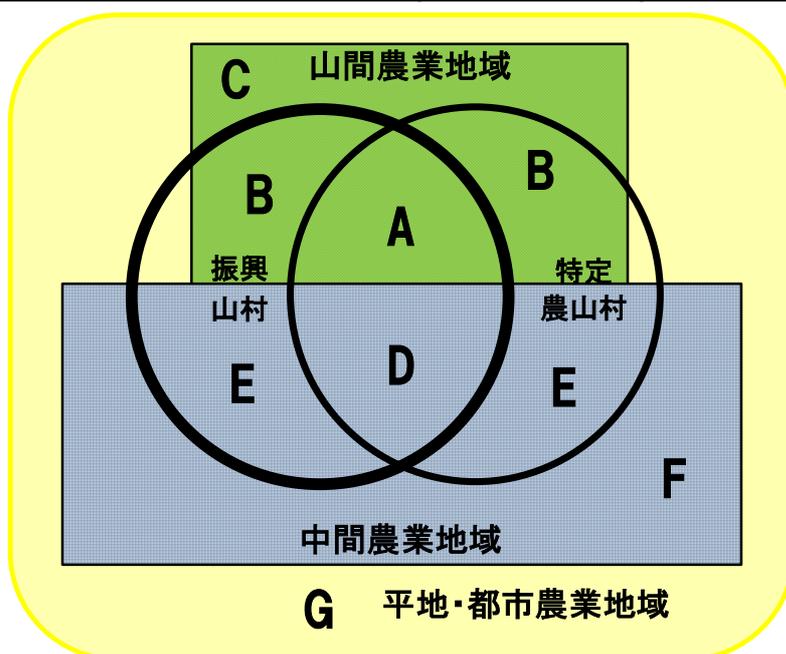
平地に比べ営農条件が不利な中山間地域*を対象に、経営規模は小さくとも一定の所得が確保できるよう、地域が主体となった計画づくりとその実現に必要な取組を支援する。

2 対象とする中山間地域

- ◆本事業で対象とする中山間地域は、事業を集中的に推進する観点から、農林統計上の山間農業地域（下表の区分A～C）を基本とする。
- ◆また、農林統計上の中間農業地域のうち、山村振興法及び特定農山村法の両方に指定された地域（次表の区分D）を対象とする。
- ◆「守りたい秋田の里地里山50」認定地域を含む地域
- ◆その他、山間農業地域に準じる地域として市町村長が特に認める地域

単位: 集落、戸、ha

区分	農林統計		地域振興立法	集落数	農家数	耕地面積	割合	
	山間農業	中間農業	山村振興法 特定農山村法				割合	累計割合
A	○		両方に該当	512	7,576	12,005	11.2%	11.2%
B	○		何れか該当	38	547	872	0.8%	12.0%
C	○		該当せず	16	186	442	0.4%	12.4%
D		○	両方に該当	398	6,040	12,223	11.4%	23.8%
事業対象地域 計				964 (36.0%)	14,349 (29.3%)	25,542		
E		○	何れか該当	334	5,677	12,622	11.8%	35.6%
F		○	該当せず	220	3,757	6,575	6.1%	41.7%
G	その他			1,157	25,265	62,535	58.3%	100%
県 計				2,675	49,048	107,274		



3 事業内容

(1) 中山間地域資源活用プラン策定事業

地域特産物等の地域資源を活かし、地域の創意工夫による「地域資源活用プラン」を策定する。

ア 対象者 市町村（2地域を予定） →市町村の予算措置が必要

イ 助成対象

- ・ 地域資源活用推進協議会の設置・運営
- ・ 地域資源活用プラン（資源活用計画、年度別事業計画等）の策定

ウ 補助率 1 / 2 以内

エ 採択要件

- ・ 中山間地域等の該当する地域を有する市町村
- ・ プランが策定され、その実現に向けて積極的な取組がなされること

(2) 中山間水田畑地化整備事業

地域特産物等の本作化を図るため、水田の畑地化に必要な基盤整備等を実施する。

ア 対象者 農業者、農業法人

イ 助成対象

- ・ 水田の畑地化に必要な基盤等の整備（客土、混層耕、暗渠、用排水施設等）

ウ 負担割合・補助率

- ・ 標準タイプ(県営) 国55(50)/100、県35(40)/100、市町村等10/100
- ・ 小規模タイプ(団体営) 1/2以内

エ 採択要件

- ・ 総事業費 (県営：200万円以上)
- ・ その他 (作付要件等)

整備後5年間の地域特産物等の作付けを実施。ただし、野菜以外の作付けを行う場合は、6次産業化等に取り組むこと。

(3) 中山間資源を活かす生産体制整備事業

① 地域特産物生産体制強化事業

地域特産物等の生産体制の強化に必要な機械等の導入を支援する。

ア 対象者 農業者、農業法人、任意組織

イ 助成対象

地域特産物等に係る機械等の導入（作柄安定施設、出荷調製機械、牛舎等）

ウ 補助率 1 / 2 以内（肉用牛 1 / 3 以内 上限300千円）

エ 採択要件

- ・ 中山間地域資源活用プランを策定した地域
- ・ 目標年度（3年後）において、事業対象品目の年間販売額が現状値より10%以上増加することが確実
- ・ 既に排水施設が整備されているか、水田畑地化整備と併せて行う場合

② 水稲生産体制再編事業

水稲生産体制の再編に必要な機械等の導入を支援する。

ア 対象者 平成29年1月以降設立の集落型農業法人に限る

イ 助成対象

水稲生産に係る機械等の導入（稲作関連機械、乾燥調製施設の改修等）

ウ 補助率 3/10以内

エ 採択要件

- ・中山間地域資源活用プランを策定した地域
- ・新たに地域特産物の栽培に取り組むことが確実

③ 中山間6次産業化モデル事業

地域特産物等を活用した6次産業化の実施に必要な機械等の導入を支援する。

ア 対象者 農業者、農業法人、任意組織、市町村

イ 助成対象 6次産業化に係る機械等の導入
(処理加工機械、直売関連機械等)

ウ 補助率 1/2以内

エ 採択要件

- ・中山間地域資源活用プランを策定した地域
- ・新たな商品開発、販売方式の導入であること

④ 売れる地域特産物づくり推進事業

「地域資源活用プラン」の達成のために必要な新規作物の導入や販売促進活動等、地域独自の取組に対して支援。

ア 対象者 農業者、農業法人、任意組織(1地域を予定)

イ 助成対象 新規作物の導入(土づくり、種苗費、資材費等)や販売促進活動等に必要経費

ウ 補助率 市町村補助額と同額(事業費の1/2を上限)

エ 採択要件

- ・中山間地域資源活用プランを策定した地域
- ・受益者数が3者以上であること。
- ・市町村単独補助事業による取組で、国庫補助事業によるものでない

4 事業主体

- (1)、(3)は市町村 ※申請先は市町村、協調助成は秋田市、鹿角市以外で実施
(2)、(4)は県

5 事業年度

平成26年度～令和3年度

表 元気な中山間農業応援事業 対象地域

市町村名	旧市町村	対象地域					対象となる旧旧市町村数	
		山間農業地域に分類される旧旧町村	中間農業地域に分類される旧旧町村のうち振興山村と特定山村に該当	「守りたい秋田の里地里山50」による認定された地域を含む地域	山間農業地域に準じる地域として市町村長が認める地域			
鹿角	鹿角市		大湯,宮川,曙	柴平		宮川(水沢)、曙(大里、小割沢)	4	
	小坂町		小坂	七滝		七滝(大地)	2	
北秋田	大館市	大館市	長木,矢立,十二所	上川沿		長木(茂内屋敷)、十二所(別所)	4	
		比内町	大葛			大葛(大葛)	1	
		田代町	早口,山瀬				2	
	北秋田市	鷹巣町	七日市	栄,七座(1),沢口,綴子		七座(前山)	5	
		森吉町	前田				1	
		阿仁町	阿仁合,大阿仁			阿仁合(阿仁小様)、大阿仁(阿仁戸島内)	2	
		合川町		下小阿仁			1	
上小阿仁村		上小阿仁			上小阿仁(八木沢)	1		
山本	能代市	能代市	桧山			檜山(檜山)	1	
		二ツ井町	響,桧山(2)	種梅			3	
	藤里町		藤琴,粕毛			藤琴(横倉)	2	
	三種町	琴丘町	上岩川				1	
		山本町		下岩川		下岩川(宮ノ目)	1	
	八峰町	峰浜村				沢目(中台)	1	
秋田	秋田市	秋田市	太平				1	
		河辺町	岩見三内				1	
		雄和町		大正寺		大正寺(萱ヶ沢)	種平	2
	男鹿市	男鹿市				北浦(安全寺)	1	
	潟上市	飯田川町				飯田川(金山)	1	
	井川町					上井河(綱木沢)	1	
	五城目町		馬場目,富津内,内川			馬場目(帝釈寺、中村)、内川(谷地田、黒土)	3	
由利	由利本荘市	本荘市		小友,石沢,北内越(1),松ヶ崎			4	
		矢島町		矢島		矢島(坂之下)	1	
		岩城町		道川,亀田			2	
		鳥海町	直根,笹子				川内	3
		東由利町		下郷,玉米		下郷(宿)、玉米(須郷)		2
		大内町	上川大内			下川大内(長坂)、上川大内(滝)	岩谷、(下川大内)	3
	にかほ市	象潟町		上郷		上浜(関)、上郷(横岡)	小出、(上浜)	3
仙北	大仙市	大曲市				内小友(余目)	(内小友)	1
		西仙北町		土川		大沢郷(椒沢)	(大沢郷)	2
		中仙町				豊岡(小沼)	(豊岡)	1
		協和町	船岡	荒川,峰吉川				3
		太田町					長信田	1
		南外村	外小友			外小友(釜坂)		1
	美郷町	六郷町				六郷(七滝)	1	
	仙北市	角館町	白岩	中川,雲沢		白岩(白岩)		3
		田沢湖町	田沢	生保内				2
		西木村	桧木内	西明寺				2
平鹿		横手市	増田町	西成瀬			西成瀬(狙半内)	1
	雄物川町					沼館(大沢)	1	
	大森町			八沢木		八沢木(塚須沢)	1	
	山内村		山内			山内(三叉)	1	
雄勝	湯沢市	湯沢市	須川			山田(土沢)	2	
		稲川町				三梨(京政)	1	
		雄勝町	院内,秋の宮					2
		皆瀬村	皆瀬			皆瀬(中ノ台、貝沼、板戸)	1	
	羽後町		仙道	元西,田代		田代(落合)、元西(中飯坂)	3	
	東成瀬村		東成瀬			東成瀬(岩井川、手倉)	1	
合計			44	31		49(14)	5(10)	93

※1 令和2年2月末現在で「守りたい秋田の里地里山50」に認定された地域、 (下線)は第1項対して新たに対象となる旧旧市町村。

※2 市町村長の認める特認地域(令和2年3月現在)、()は第1、2項で既に対象になっている旧旧市町村を考慮。

様式1（要領第4の1関係）

策定年度	平成 年度
変更年度	平成 年度 (○回目)

中山間地域資源活用プラン

策 定 主 体	〇〇市町村
地 域 名	

1 中山間地域の振興に関する基本方針

--

2 地域の概要

(1) 地域の設定に関する考え方

[対象地域（集落～旧旧町村）の設定に関する考え方を明記するほか、要領第2の2に該当する地域（市町村特認）を有する場合は、その理由を具体的に明記する。]

(2) 地域の現状と課題

--

(3) 地域活性化の目標

[今後の地域農業の展開方向として、担い手及び高齢者・女性農業者の役割分担の明確化や、対象とする地域特産物や6次産業化に係る取組の位置づけなどを明記する。]

3 地域資源活用推進協議会の設置等

(1) 協議会の構成

名 称 (設立年月日)	構 成 員		備考
	氏 名	所属・職名	

(2) 協議会の開催計画

開催時期	参集範囲	協議内容	備考

(3) 地域プランナーの配置、活動計画

氏名	所属・職名（または前歴等）	活動計画	備考

(4) 集落検討会や座談会の開催計画

開催時期	参集範囲	内容	備考

(5) 先進事例等調査

実施時期	調査先	調査内容	備考

4 地域資源活用計画

(1) 戦略作物や水稲等の生産に関する計画

作目名	現 況 (年度)				目 標 (年度)				伸び率 ②/① (%)
	経営体数 (経営体)	面積等 (ha, 頭羽数)	販売量 (t, 千本, 頭)	販売額① (千円)	経営体数 (経営体)	面積等 (ha, 頭羽数)	販売量 (t, 千本, 頭)	販売額② (千円)	
合 計									

(2) 担い手の育成等に関する計画

単位：経営体

区 分	総農家数	認定農業者		集落営農 組織	認定農業 者以外の 法人	新 規 就農者	農 作 業 受託組織	その他	備 考
			うち 農業法人						
現 況 (年度)									
目 標 (年度)									

(3) 水稲生産体制の再編に関する計画

単位：ha

区 分	水稲作付面積 ①	うち担い手集積面積 ②	②/①
			(%)
現 況 (年度)			
目 標 (年度)			

(4) 水田の畑地化整備に関する計画

単位：ha

総農地面積	整備済面積	要整備面積			
			水田畑地化整備事業による整備	その他の事業による整備	整備予定なし

※ 水田畑地化整備に係る対象水田の状況

対象水田を所管する土地改良区名	整備後の受益者数	現況区画の面積	過去の区画整理(年度・事業)

(5) 機械・施設等の導入整備に関する計画

単位：千円

区 分	導入整備計画の概要 (機械・施設等の種類)	数 量	単 価	金 額 (千円)	摘要
中山間資源を活かす生産体制整備事業					
地域特産物生産体制強化事業					
水稻生産体制再編事業					
中山間6次産業化モデル事業					
合 計					

(6) 売れる地域特産物づくり(地域オリジナルプラン)に関する計画

プラン名(取組名)	取 組 内 容	市町村事業名(実施期間)	備考

※ 取組内容欄は、地域オリジナルプランのモデル性に関して、具体的に記述すること。

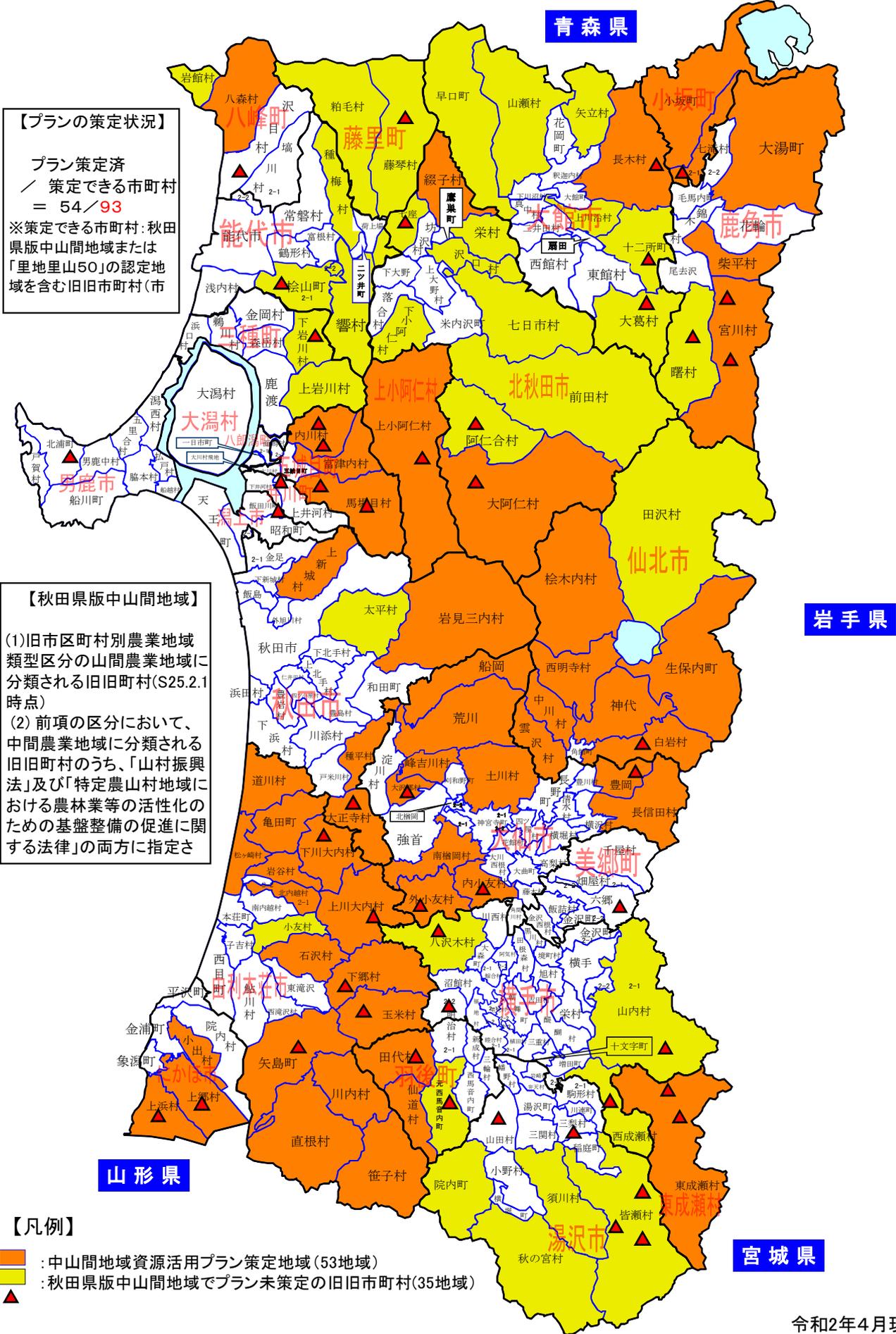
(7) 元気な中山間農業応援事業以外の関連事業に関する計画

取組名	具 体 の 内 容	備考（事業名）

5 事業計画総括表

細目事業名	実施希望年度	実施主体名	事業内容	事業量	事業費 (千円)	負担区分（千円）			備考
						県	市町村	その他	
中山間水田畑地化整備事業 標準タイプ									
小規模タイプ									
中山間資源を活かす生産体制整備事業									
地域特産物生産体制強化事業									
水稲生産体制再編事業									
中山間6次産業化モデル事業									
売れる地域特産物づくり推進事業									
合			計						

元気な中山間農業応援事業 中山間地域資源活用プランの策定地域



令和2年4月現在

R1年度元気な中山間農業応援事業の取組概要

市町村名	ID	地域名	プラン 策定年	主な推進品目	水田畑地化整備面積 (ha)					水田畑地化整備以外の主な事業内容 (R1年度)	事業の有無					計
					H27	H28	H29	H30	R1		H27	H28	H29	H30	R1	
鹿角市	1	柴平	H26	トマト、肉用牛						鹿角市の販促PR活動		○	○	○	○	○
〃	2	宮川	H26	トマト、肉用牛						—		○	○	○	○	○
〃	3	大湯	H30	肉用牛						—				○	○	
小坂町	4	小坂	H27	ぶどうほか						—	○	○	○	○	○	
〃	5	七滝	H27	ぶどうほか						そば・なたね乾燥調製施設		○	○	○	○	
大館市	6	長木	H30	えだまめ				○	8.0	—				○	○	
北秋田市	7	綴子	H26	セリ						—	○				○	
〃	8	大阿仁	H26	わらび、ぜんまい	2.0	—	—	—	—	—	○				○	
上小阿仁村	9	上小阿仁	H27	りんどう、えだまめ、トウモロコシ		○	6.2	0.9	—	—		○	○	○	○	
八峰町	10	八森	H26	りんどう、ねぎ	1.8	2.2	1.1	1.7	1.3	コンバイン他	○	○	○	○	○	
秋田市	11	上新城	H28	えだまめ、春菊			○	1.9	0.6	—				○	○	
〃	12	上三内	H26	えだまめ		2.2	継続	—	—	繁殖雌牛導入(2頭)		○	○	○	○	
〃	13	種平	H30	肉用牛						粗飼料栽培管理機					○	
〃	14	大正寺	H27	えだまめ、肉用牛						粗飼料栽培管理機	○		○	○	○	
五城目町	15	馬場目	H27	えだまめ、キャベツ、肉用牛					○	エダマメ管理機	○	○	○	○	○	
〃	16	富津内山内・八田	H26	えだまめ、キャベツ	3.1	0.1	継続	—	—	枝豆洗浄機、枝豆脱水機	○	○	○	○	○	
〃	16	八田	H27	えだまめ						—						
〃	17	内川	H27	えだまめ、だいこん						—	○		○		○	
由利本荘市	18	石沢	H28	アスパラガス、ミニトマト、そば						—		○	○	○	○	
〃	19	北内越	H27	アスパラガス、にんにく、肉用牛						アスパラガス半促成栽培施設及び設備	○	○	○	○	○	
〃	20	松ヶ崎	H29	たまねぎ、ばれいしょ						—				○	○	
〃	21	矢島	H27	アスパラガス、ぶどう、肉用牛						繁殖用雌牛導入(6頭)、粗飼料栽培管理機	○	○	○	○	○	
〃	22	亀田	H28	原木しいたけ、ミニトマト、アスパラガス						菌床しいたけ用パイプハウス及び設備		○	○	○	○	
〃	23	道川	H29	肉用牛						—						
〃	24	川内	H29	ぶどう、肉用牛						粗飼料栽培管理機				○	○	
〃	25	直根	H27	りんどう、アスパラガス、肉用牛						繁殖雌牛導入(1頭)	○	○	○	○	○	
〃	26	笹子	H28	りんどう、アスパラガス、肉用牛						—		○	○	○	○	
〃	27	下郷	H27	ミニトマト、アスパラガス、そば、肉用牛						繁殖雌牛導入(13頭)、粗飼料栽培管理機、畜舎・堆肥舎整備	○	○	○	○	○	
〃	28	玉米	H28	ミニトマト、アスパラガス、肉用牛						繁殖雌牛導入(1頭)、粗飼料栽培管理機		○	○	○	○	
〃	29	岩谷	H29	ミニトマト、肉用牛						パイプハウス、繁殖雌牛導入(5頭)、粗飼料栽培管理機、畜舎・堆肥舎整備				○	○	
〃	30	下川大内	H29	肉用牛						—				○	○	
〃	31	上川大内	H27	ミニトマト、アスパラガス、肉用牛						繁殖雌牛導入(11頭)、煙霧消毒器	○	○	○	○	○	
にかほ市	32	小出	H30	アスパラガス						乗用管理機、ロータリーカルチ、溝切機				○	○	
〃	33	上浜	H30	肉用牛						繁殖雌牛導入(1頭)					○	
〃	34	上郷	H27	りんどう、小菊、そば	1.5	—	—	—	—	肥料散布機、移植機、粗選機、花卉用結束機	○	○	○	○	○	
大仙市	35	土川	H26	だいこん、りんどう、おうとう	1.2	0.6	1.0	1.3	6.8	—	○	○	○	○	○	
〃	36	荒川	H27	えだまめ、しいたけ、だいこん、肉用牛		○	2.0	継続	継続	繁殖用雌牛導入(3頭)		○	○	○	○	
〃	37	峰吉川	H27	えだまめ、アスパラガス、トマト			0.1	—	—	—		○	○	○	○	
〃	38	船岡	H27	えだまめ、だいこん		0.8	継続	—	—	—		○	○	○	○	
〃	39	外小友	H26	えだまめ、アスパラガス、肉用牛		○	1.4	1.0	継続	そば用コンバイン、繁殖雌牛導入(1頭)、粗飼料栽培管理機	○	○	○	○	○	
〃	40	南橋岡	H30	肉用牛						—						
〃	41	長信田	H30	りんどう、キク、大豆						エダマメ管理機、大豆用播種機・コンバイン・選別機、パイプハウス					○	
〃	42	内小友	R1													
〃	43	豊岡	R1													
〃	44	大沢郷	R1													
仙北市	45	中川	H28	アスパラガス、りんどう、にんにく、ダリア						アスパラガス新植・半促成ハウス、りんどう新植		○	○	○	○	
〃	46	白岩	H28	ねぎ、にんにく、りんどう、ぶどう、メロン						ニンニク管理機		○	○	○	○	
〃	47	雲沢	H28	りんどう、アスパラガス、ねぎ、えだまめ						エダマメ管理機		○	○	○	○	
〃	48	生保内	H26	りんどう、アスパラガス、にんにく	1.9	継続	継続	継続	7.0	りんどう新植	○	○	○	○	○	
〃	49	西明寺	H28	りんどう、トマト、トルコギキョウ、葉たばこ		0.7	継続	—	—	葉たばこ管理機		○	○	○	○	
〃	50	桧木内	H27	りんどう、にんにく、ねぎ						—		○	○	○	○	
羽後町	51	仙道	H30	そば				○	4.5	—				○	○	
〃	52	田代	R1	そば						—						
東成瀬村	53	東成瀬	H26	トマト、りんどう、アスパラガス、肉用牛						トマト点滴システム・ハウス、りんどう新植、大豆用管理機、燻り大根用金具製作費	○	○	○	○	○	
合計					11.5	6.6	11.8	6.8	28.2	32地域 76者	18地域	31地域	31地域	35地域	29地域	47地域

H29まで	42	地域
H30	8	地域
R1	4	地域
R2	1	地域 (未定)
計	55	地域

6地域 (6地区)	10地域 (13地区)	12地域 (14地区)	9地域 (10地区)	10地域 (12地区)
累計				
18.1	29.9	36.7	64.9	
12地域 (15地区)	14地域 (18地区)	16地域 (20地区)	18地域 (23地区)	

累計 34地域	累計 35地域	累計 42地域	累計 47地域
---------	---------	---------	---------

R 2年度元気な中山間農業応援事業の取組概要（令和2年5月末現在）

市町村名	ID	地域名	プラン 策定年	主な推進品目	水田畑地化整備面積 (ha)						水田畑地化整備以外の主な事業内容 (R2年度)	事業の有無						計
					H27	H28	H29	H30	R1	R2		H27	H28	H29	H30	R1	R2	
鹿角市	1	柴平	H26	トマト、肉用牛							鹿角牛の販促PR活動		○	○	○	○	○	○
"	2	宮川	H26	トマト、肉用牛							—		○	○		○		○
"	3	大湯	H30	肉用牛							—				○		○	○
小坂町	4	小坂	H27	ぶどうほか							—	○	○		○			○
"	5	七滝	H27	ぶどうほか							馬鈴薯定植機、収穫機等		○			○		○
大館市	6	長木	H30	えだまめ				○	8.0		—							
北秋田市	7	綴子	H26	セリ							—	○						○
"	8	大阿仁	H26	わらび、ぜんまい	2.0	—	—	—	—	—	—	○					○	
上小阿仁村	9	上小阿仁	H27	りんどう、えだまめ、トウモロコシ		○	6.2	0.9	—	—	—			○			○	
能代市		檜山(予定)	R2	大豆(予定)						○								
八峰町	10	八森	H26	りんどう、ねぎ	1.8	2.2	1.1	1.7	1.3	2.0	—【中止】		○	○	○	○	○	
秋田市	11	上新城	H28	えだまめ、春菊		○	1.9	0.6	○	継続	—							
"	12	上三内	H26	えだまめ		2.2	継続	—	—	—	繁殖雌牛導入(2頭)				○	○	○	
"	13	種平	H30	肉用牛							粗飼料栽培管理機					○	○	
"	14	大正寺	H27	えだまめ、肉用牛							粗飼料栽培管理機	○		○	○	○	○	○
五城目町	15	馬場目	H27	えだまめ、キャベツ、肉用牛					○	6.5	エダマ管理機	○	○	○	○	○	○	
"	16	富津内山内・八田	H26	えだまめ、キャベツ	3.1	0.1	継続	—	—	—	枝豆洗浄機、枝豆脱水機	○	○	○	○	○	○	
"		八田(重複)		えだまめ							—							
"	17	内川	H27	えだまめ、だいこん							—	○		○				○
由利本荘市	18	石沢	H28	アスパラガス、ミニトマト、そば							—		○	○	○			○
"	19	北内越	H27	アスパラガス、にんにく、肉用牛							アスパラガス半促成栽培施設及び設備	○	○	○		○		○
"	20	松ヶ崎	H29	たまねぎ、ぼれいしょ							—				○			○
"	21	矢島	H27	アスパラガス、ぶどう、肉用牛							繁殖用雌牛導入(6頭)、粗飼料栽培管理機	○	○	○	○	○	○	○
"	22	亀田	H28	原産しいたけ、ミニトマト、アスパラガス							菌床しいたけ用パイプハウス及び設備			○	○		○	○
"	23	道川	H29	肉用牛							—							
"	24	川内	H29	ぶどう、肉用牛							粗飼料栽培管理機				○	○		○
"	25	直根	H27	りんどう、アスパラガス、肉用牛							繁殖雌牛導入(1頭)	○	○	○	○	○		○
"	26	笹子	H28	りんどう、アスパラガス、肉用牛							—		○	○	○			○
"	27	下郷	H27	ミニトマト、アスパラガス、そば、肉用牛							繁殖雌牛導入(13頭)、粗飼料栽培管理機、畜舎・堆肥舎整備	○	○	○	○	○	○	○
"	28	玉米	H28	ミニトマト、アスパラガス、肉用牛							繁殖雌牛導入(1頭)、粗飼料栽培管理機		○	○	○	○	○	○
"	29	岩谷	H29	ミニトマト、肉用牛							パイプハウス、繁殖雌牛導入(5頭)、粗飼料栽培管理機、畜舎・堆肥舎整備				○	○		○
"	30	下川大内	H29	肉用牛							—				○		○	○
"	31	上川大内	H27	ミニトマト、アスパラガス、肉用牛							繁殖雌牛導入(11頭)、煙霧消毒器	○	○	○	○	○	○	○
にかほ市	32	小出	H30	アスパラガス							兼用管理機、ロータリーカルチ、溝切機				○	○	○	○
"	33	上浜	H30	肉用牛							繁殖雌牛導入(1頭)				○	○		○
"	34	上郷	H27	りんどう、小菊、そば	1.5	—	—	—	—	—	肥料散布機、移植機、粗選機、花卉用結束機	○	○	○	○	○	○	○
大仙市	35	土川	H26	だいこん、りんどう、おうとう	1.2	0.6	1.0	1.3	6.8	5.8	—		○	○	○	○	○	○
"	36	荒川	H27	えだまめ、しいたけ、だいこん、肉用牛		○	2.0	継続	継続	継続	繁殖用雌牛導入(3頭)			○	○	○	○	○
"	37	峰吉川	H27	えだまめ、アスパラガス、トマト			0.1	—	—	—	—	—		○	○	○		○
"	38	船岡	H27	えだまめ、だいこん		0.8	継続	—	—	—	—	—				○		○
"	39	外小友	H26	えだまめ、アスパラガス、肉用牛		○	1.4	1.0	継続	継続	そば用コンバイン、繁殖雌牛導入(1頭)、粗飼料栽培管理機	○	○	○	○	○	○	○
"	40	南檜岡	H30	肉用牛							繁殖雌牛						○	○
"	41	長信田	H30	りんどう、キク、大豆							エダマ管理機、大豆用播種機・コンバイン・選別機、パイプハウス					○	○	○
"	42	内小友	R1	エダマ							管理機等						○	○
"	43	豊岡	R1	ねぎ							管理機等							
"	44	大沢郷	R1	水稲再編							田植機					○		○
仙北市	45	中川	H28	アスパラガス、りんどう、にんにく、ダリア							アスパラガス新植・半促成ハウス、りんどう新植		○	○	○	○	○	○
"	46	白岩	H28	ねぎ、にんにく、りんどう、ぶどう、メロン							ニンニク管理機		○	○	○	○	○	○
"	47	雲沢	H28	りんどう、アスパラガス、ねぎ、えだまめ							エダマ管理機		○	○	○	○	○	○
"	48	生保内	H26	りんどう、アスパラガス、にんにく	1.9	継続	継続	継続	7.0	3.2	りんどう新植	○	○	○	○	○	○	○
"	49	西明寺	H28	りんどう、トマト、トルコギキョウ、葉たばこ		0.7	継続	—	—	—	葉たばこ管理機		○	○	○	○	○	○
"	50	椋木内	H27	りんどう、にんにく、ねぎ							—		○	○	○		○	○
"	51	神代	R2	大豆、ダリア							播種機、新植苗						○	○
羽後町	52	仙道	H30	そば				○	4.5	0.5	—							
"	53	田代	R1	そば					○	2.5	—							
東成瀬村	54	東成瀬	H26	トマト、りんどう、アスパラガス、肉用牛							トマト点滴システム・ハウス、りんどう新植、大豆用管理機、燻り大根用金具製作費	○	○	○	○	○	○	○
合計					11.5	6.6	11.8	6.8	28.2	20.5	32地域 76者	16地域	28地域	29地域	33地域	31地域	30地域	48地域
H29まで					6地域	10地域	12地域	9地域	10地域	9地域								
H30																		
R1																		
R2																		
計					18.1	29.9	36.7	64.9	85.4									
					12地域	14地域	16地域	18地域	19地域									
					(15地区)	(18地区)	(20地区)	(23地区)	(25地区)									
												累計	累計	累計	累計	累計		
												32地域	33地域	42地域	45地域	48地域		

秋田の里地里山を守り継ぐプロジェクト事業 概要

「秋田の里地里山を守り継ぐプロジェクト事業」により、里地里山認定地域の保全や継承、地域活動を支援！

①認定地域の魅力を情報発信！ (推進事業)

県ホームページへの掲載や写真コンテスト等の開催により、地域の特色や伝統文化等を含めた魅力を広くPRします。



首都圏でのプロモーション活動状況



※里地里山50カード



美しく豊かな写真コンクール入賞作品【にかほ市 横岡地域】

②保全活動等への支援！ (サポート活動支援事業)

認定地域と県内外の住民等と協働で実施する地域の保全活動等を支援します。



保全活動の他、地域PR活動や地域特産物の商品検討も支援します。

- 支援対象：農業者等で組織される団体
- 補助額：50万円/年度（上限） ※助成対象期間：2カ年まで

③里地里山の耕作放棄地を防止！ (営農継承支援事業)

里地里山の保全・継承を図るため、新たに農地を借り受ける農業者に対し支援し、耕作放棄地の防止を図ります。



地域農業の保全・継承には地域内外の担い手農家のサポートも必要であり、農地集積による取組を支援します。

- 支援対象：借り受け後の経営面積が50a以上となる農業者 他
- 補助額：借受賃料額（初年度：上限10千円/10a、2～3年目：初年度交付額の半額とし、上限5千円/10a）